

施策評価結果の平成31年度当初予算への反映状況

1. 「取組指針」を適用して策定した計画等について

①計画等の名称	鹿児島県再犯防止推進計画
②計画等の所管部署	総務部県民生活局青少年男女共同参画課
③策定・改定の別	策定
④策定・改定の時期	平成31年3月

2 施策評価結果の予算への反映状況

施策名	施策評価結果の内容 〔これまでの取組内容等の検証結果や、それらを踏まえた今後の方針、外部有識者会議の提言内容 など〕	平成31年度当初予算への反映状況		
		区分 (※)	事業名 (所管課(室))	事業の概要
再犯防止の推進	県民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与するため、再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。また、再犯の防止に関する県民への意識啓発や刑期を終了した者等の居場所づくりなどの活動を推進する必要がある。	新規	再犯防止推進事業 (青少年男女共同参画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体等で構成する「鹿児島県再犯防止推進会議(仮称)」を設置し、本計画の進行管理及び検証、再犯防止の推進における課題等の情報共有等に連携して取り組む。 ・刑期等が終了した後の職場定着までの継続的支援を検討する。 ・県民の再犯防止についての関心や理解を深め、地域や事業所などにおける意識の向上を図るため、意識啓発のための取組を進める。
再犯防止の推進	県民の再犯の防止等に関する関心と理解を深めるため、県ホームページや広報紙等を活用し、再犯の防止等について普及啓発を行う必要がある。	新規	再犯防止推進普及啓発事業 (青少年男女共同参画課)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の状況に応じた市町村の再犯防止等に関する取組が円滑に実施されるよう、情報提供等の支援を行う。 ・協力雇用主の活動の意義などについて、県の広報媒体等による広報・啓発を行うなど、新たな協力雇用主の確保への支援に取り組む。 ・県民の再犯防止等への気運を醸成するため、県保護司会連合会、県更生保護女性連盟、県BBS連盟等の活動に関する広報の充実を図る。 ・関係機関・団体等と連携し、県ホームページや広報紙等により、再犯防止等の啓発を図る。

※「区分」欄の説明

【新規】 施策評価結果を踏まえ、新たに計上した事業 (組替を含む)

【見直し】 施策評価結果を踏まえ、内容を見直した事業 (見直しの程度は問わない)

施策評価結果の平成31年度当初予算への反映状況

1. 「取組指針」を適用して策定した計画等について

①計画等の名称	鹿児島県森林・林業振興基本計画
②計画等の所管部署	環境林務部環境林務課
③策定・改定の別	改定
④策定・改定の時期	H31.3

2 施策評価結果の予算への反映状況

施策名	施策評価結果の内容 (これまでの取組内容等の検証結果や、それらを踏まえた今後の方針、外部有識者会議の提言内容 など)	平成31年度当初予算への反映状況		
		区分 (※)	事業名 (所管課(室))	事業の概要
多様で健全な森林づくり	本県の再造林率については4割程度と低位な状況にあることから、森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、スギ・ヒノキ人工林の伐採跡地において、再造林を推進する必要がある。	見直し	造林補助事業 (森林経営課)	森林の有する多面的機能を高度に発揮させるため、間伐・再造林などによる多様で健全な森林づくりを行う。
多様で健全な森林づくり	本県の再造林率については4割程度と低位な状況にあることから、森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、スギ・ヒノキ人工林の伐採跡地において、再造林を推進する必要がある。	見直し	未来につなぐ森林づくり推進事業(未来の森林づくりの推進) (森林経営課)	人工林伐採跡の再造林・下刈りに対する支援を行う。
多様で健全な森林づくり	今後も人工林伐採面積の増加が見込まれることから、森林資源の循環利用を促進するため、再造林に必要な優良苗木の確保を図る必要がある。	見直し	種苗事業 (森林経営課)	優良な育種苗の生産に資する種穂を供給するため、採種穂園の改良・管理を行うとともに、採取した優良種子穂の配分等を実施する。また、造林用優良苗木の安定的な生産・供給を図るため、母樹園の整備や生産施設の整備、生産者の育成・確保に取り組む。
多様で健全な森林づくり	新たに創設された森林経営管理制度の円滑な運用を推進するため、中心的役割を担う市町村業務の支援を行う必要がある。	新規	森林経営管理推進サポート事業 (森林経営課)	森林経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的促進を図るため、森林経営管理制度に係る市町村業務を支援する市町村サポートセンター(仮称)を設置・運営する。

多様で健全な森林づくり	新たに創設された森林経営管理制度の円滑な運用を推進するため、中心的役割を担う市町村業務の支援を行う必要がある。	新規	森林経営管理モデル事業 (森林経営課)	森林経営管理に係る市町村の取組を推進するため、モデル地区において森林経営管理制度に基づいた適切な経営管理を行うための一連の作業を実施し、市町村業務マニュアルを作成する。
多様で健全な森林づくり	新たに創設された森林経営管理制度の円滑な運用を推進するため、中心的役割を担う市町村業務の支援を行う必要がある。	新規	森林経営管理支援システム開発事業 (森林経営課)	森林経営管理制度に基づく適切な森林経営管理の取組を推進するため、既存の森林情報を集積・統合した新たな森林データベースを作成し、森林経営管理の計画、実行管理を行うためのシステム開発を行う。
担い手の確保・育成	新規就業者は一定の水準を確保しているが、離職者も多いことから、担い手となる林業就業者の安定的な確保・育成を図る必要がある。 また、生産性・収益性の高い林業事業体を育成していくため、新規就業者の確保や定着率の向上を図るとともに、雇用管理及び現場管理を統括できる経営感覚に優れた人材の育成に努める必要がある。	新規	林業担い手確保・育成総合対策事業 (森林経営課)	林業担い手の確保・育成を図るため、若年者等を対象とした林業就業相談や雇用情報の提供を行うとともに、新規就業に必要な知識や技術に関する研修、労働安全衛生法に基づく技能講習や特別教育などを総合的に推進する。
効率的・安定的な林業経営対策	森林施業の集約化や計画的で適切な森林の整備・管理に資するため、林地台帳の精度向上を図る必要がある。	新規	林地台帳整備支援事業 (森林経営課)	林地台帳整備の元情報として利用している森林計画図簿の地籍情報による入替を実施し、市町村における林地台帳の精度向上の取組を支援する。
かごしま材の利用拡大	CLT等の普及啓発において、一般住民に対する認知度の向上については一定の成果が得られたが、かごしま材の更なる需要拡大に向けて、設計技術者等に対してCLT等の技能講習等を行い、中高層建築物や低層非住宅建築物への利用促進を図る必要がある。	新規	CLT等中高層建築物利用拡大事業 (かごしま材振興課)	CLT等を活用した中高層建築物建設促進を図るため、設計技術者研修会の開催や、設計時に専門のアドバイザーを派遣する。
生産性・付加価値の高い特用林産物の産地づくり	日本一の竹林資源を誇る本県のイメージアップとブランド力強化を図るため、早掘りたけのこの生産振興や新たな竹製品の開発・普及を図る必要がある。	新規	かごしまの竹と生きる産地づくり事業 (森林経営課)	豊富な竹林資源を生かした早掘りたけのこの生産振興と竹材の有効活用を図るため、担い手の育成や生産体制づくり、竹製品の需要拡大の取組を推進する。

生産性・付加価値の高い特用林産物の産地づくり	しいたけや枝物などの特用林産物の生産振興を図るため、意欲ある新規生産者の定着支援を拡充するとともに、特用林産物の若年層への浸透と食生活への定着促進を図る必要がある。	新規	特用林産物の魅力ある産地づくり事業 (森林経営課)	しいたけや枝物など地域特性を生かした特用林産物の生産振興を図るため、新たな担い手の育成や生産基盤等の整備、消費拡大の取組を推進する。
新たな技術の開発	新たに創設された森林経営管理制度において、市町村は不採算人工林を多様で健全な森林(針広混交林等)へ誘導する役割を担うため、確実かつ効果的に誘導する手法を確立し、市町村を支援する必要がある。	新規	不採算人工林における森林再生支援事業 (森林技術総合センター)	誘導手法実施後の森林再生状況を調査し、効果の優劣等を検証するとともに、周辺に種子供給源が乏しい森林等において広葉樹苗の低密度植栽を行い、森林再生の促進効果等を検証する。
林業普及指導の充実	新たに創設された森林経営管理制度の円滑な運用を推進するため、市町村職員等を対象に林業普及指導の充実を図る必要がある。	新規	市町村森林管理技術者等養成事業 (森林技術総合センター)	市町村の森林管理技術の向上を図るため、市町村職員等を対象とした研修等を実施する。

※「区分」欄の説明

【新規】施策評価結果を踏まえ、新たに計上した事業(組替を含む)

【見直し】施策評価結果を踏まえ、内容を見直した事業(見直しの程度は問わない)

施策評価結果の平成31年度当初予算への反映状況

1. 「取組指針」を適用して策定した計画等について

①計画等の名称	かごしま生活排水処理構想2019
②計画等の所管部署	土木部
③策定・改定の別	改定
④策定・改定の時期	H31.3

2 施策評価結果の予算への反映状況

施策名	施策評価結果の内容 〔これまでの取組内容等の検証結果や、それらを踏まえた今後の方針、外部有識者会議の提言内容 など〕	平成31年度当初予算への反映状況		
		区分 (※)	事業名 (所管課(室))	事業の概要
汚水処理人口普及率の向上	平成29年度末の本県の汚水処理人口普及率は80.1%と前年度より1.1ポイント増加し、全国平均(90.9%)との差は年々縮まってきている。引き続き、対象市町村への支援を継続する。	見直し	鹿児島県生活排水処理施設整備促進事業 鹿児島県浄化槽整備事業 (生活排水対策室)	汚水処理人口普及率の向上を目的とした補助金の交付を実施。(補助金の効果が少ない新築住宅への補助を廃止し、浄化槽事業の予算を縮小)

※「区分」欄の説明

【新規】 施策評価結果を踏まえ、新たに計上した事業（組替を含む）

【見直し】 施策評価結果を踏まえ、内容を見直した事業（見直しの程度は問わない）

施策評価結果の平成31年度当初予算への反映状況

1. 「取組指針」を適用して策定した計画等について

①計画等の名称	「かごしま茶」未来創造プラン
②計画等の所管部署	農産園芸課
③策定・改定の別	改定
④策定・改定の時期	H31年3月

2 施策評価結果の予算への反映状況

施策名	施策評価結果の内容 〔これまでの取組内容等の検証結果や、それらを踏まえた今後の方針、外部有識者会議の提言内容 など〕	平成31年度当初予算への反映状況		
		区分 (※)	事業名 (所管課(室))	事業の概要
生産者の経営安定、品質・付加価値の向上促進	競争力ある産地づくりに向け、地域ぐるみでの中長期的産地戦略づくりが必要である。 かごしま茶のさらなる品質向上とブランド確立を図るため、全国茶品評会において、複数部門での上位入賞に向けた取組を強化する必要がある。	新規	かごしま茶産地力強化事業 (農産園芸課)	競争力ある産地づくりに向け、産地の課題解決に向けた話し合い活動を展開し、時代に即した茶産地づくりの推進と、全国茶品評会における複数部門での上位入賞を目指した取組を強化する。
生産者の経営安定、加工及び流通の高度化	リーフ茶の消費が減少傾向にあることから、消費者ニーズに対応した多様な茶づくりが必要である。	見直し	かごしま茶産地力向上条件整備事業 (農産園芸課)	担い手の育成と足腰の強い産地づくりの強化を図るため、必要な荒茶加工施設の整備を支援する。 (施設整備にかかる予算を拡充)
消費の拡大、輸出の促進	国内向けには、県内外における百円茶屋の実施、販売協力店との連携強化等の取組を継続するとともに、リーフ茶離れが進む若者向けの需要開拓に向けた取組が必要である。 海外向けには、海外商談会への出展支援、海外バイヤーの招へい等の取組を継続するとともに、欧州など重点市場における新たなかごしま茶のPRパートナーの開拓が必要である。	新規	世界に羽ばたく「かごしま茶」販路拡大事業 (農産園芸課)	「かごしま茶」の国内外での認知度向上、新たな販路拡大に取り組み、「かごしま茶」の需要創出を図る。

※「区分」欄の説明

【新規】施策評価結果を踏まえ、新たに計上した事業（組替を含む）

【見直し】施策評価結果を踏まえ、内容を見直した事業（見直しの程度は問わない）